

事 業 評 価 書

補助事業名	文化情報センター備品購入（その1、その2）整備事業					
補助事業者名	恩納村長					
実施場所	恩納村字仲泊地内					
補助事業の成果の目標	<p>文化情報センターは、公立図書館並びに観光案内所の機能を併せ持つ複合施設で、本村に整備されていない村民の生涯学習支援のための公立図書館と、本村へ訪れる観光客への観光・文化等の情報発信の拠点とすることを目的に整備された。</p> <p>本事業は、公立図書館の書棚等を整備し、図書資料の効率的な活用を図り、村民に生涯学習の機会を提供するとともに、本村へ訪れる観光客に、郷土の歴史文化等の情報を発信することを目標とする。</p> <p>(参考指標) 平成27年度目標：利用者数9,000名、利用冊数 40,000冊</p>					
補助事業の内容	文化情報センター備品購入（その1）： 書架等 一式 文化情報センター備品購入（その2）： 閲覧用備品等 一式					
補助事業の始期及び終期	平成26年度					
事業費及び交付金額		26年度 (その1)	26年度 (その2)			計
	事業費	71,280,000 円	10,476,000 円	円	円	81,756,000 円
	交付金額	67,887,000	9,900,000			77,787,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、公立図書館の備品を整備したことで、多くの村民が利用できる環境を整備した。平成27年4月から12月までの利用者数は約16,500人、貸出冊数は約52,000冊であり、当初の目標を上回ることができた。さらに、施設利用者から「今まで移動図書館を利用していたが、図書館ができ、いつでも本を借りられるようになって良かった」「本を読む機会が無かったが、図書館ができたことから本を読んでもみようと思う」等のアンケートが寄せられている。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を村民への周知を実施予定。</p> <p>①本村広報誌（6月号、9月号） ②本村ホームページ（5月）</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	文化情報センターの利用者並びに貸し出し冊数共に目標数を達成しており、今後とも目標数が達成するよう、蔵書冊数の確保及び利用者の要望等の把握に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					